



三角 良人 議長

3月定例会

ともに生きる町づくり

平成30年第1回定例会は、3月2日から20日までの19日間で行われ、審議の結果、提案された議案19件を原案のとおり可決しました。

町の財布をチェック

一部事務組合への負担金

糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合	290万円
北筑昇華苑組合	117万円
須恵町外二ヶ町清掃施設組合	3億5875万円
粕屋南部消防組合	3億1036万円

特別会計への繰出金

国民健康保険特別会計	2億6102万円
後期高齢者医療特別会計	9362万円
公共下水道事業特別会計	3億707万円
農業集落排水事業特別会計	5365万円
水道事業会計	100万円

基金の状況

	29年度末(見込)	30年度積立(予定)	30年度取崩(予定)	30年度末(見込)
財政調整基金	21億780万円	179万円	2億5000万円	18億5959万円
減債基金	2億8363万円	28万円	0円	2億8391万円
自然教育林基金	2025万円	2万円	0円	2027万円
水道水源保全基金	1億1171万円	11万円	0円	1億1182万円
計	25億2339万円	220万円	2億5000万円	22億7559万円

30年度に施工される工事

第一小学校 下水道接続工事	2526万円
道路・舗装改良工事(総額)	5350万円
● 一番田地区7・8工区	3500万円
● 内原～大谷線	1400万円
● 藤浦団地3号線	450万円

※すべてのページにおいて金額は1万円未満を切り捨てています。

歳出
 須恵第三小学校校舎外壁・防水改修に8500万円、国の交付金を活用した道路橋梁の改良補修事業に5350万円が計上され、交通の安全の確保や生活環境の維持・向上が図られます。

歳入
 町税は、前年度比1・6%増、約4400万円の増収を見込んでいます。
 しかし、依存財源は、財源の半分以上を占め、国や県の交付金に頼っている現状にあります。また、財源不足に充てるため、財政調整基金から2億5千万円を繰り入れます。

平成30年度一般会計当初予算は、80億円で、前年度に比べ、3億5千万円の減額(△4・2%)となりました。

■平成30年度一般会計当初予算
今後の可能性を探る
 12対1可決

平成30年度の主な事業は6～7ページ『事業の目玉』でも紹介しています。

限られた予算の中で、必要な施策や事業について積極的に取り組み、適正に運営されるよう、議会としてもしっかりと監視していきたいと思います。

財政調整基金繰入金(貯金の取り崩し)
2億5000万円

町債(借金)
4億4450万円

債務負担行為
 防災行政無線整備工事設計監理業務委託料
 平成30年度～31年度
1500万円

※債務負担行為
 1つの事業や事務が単年度で終了せず、後年度においても負担(支出)が必要になる場合に、あらかじめ後年度の債務を決めておくこと。

